



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115

URL <http://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員

(氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・執行役員 管理本部長

(氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,702	0.6	715	△31.9	800	△26.7	469	△29.2
25年3月期第3四半期	10,640	△2.1	1,050	△8.0	1,093	△5.1	663	△7.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 489百万円 (△28.1%) 25年3月期第3四半期 681百万円 (△3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.33	—
25年3月期第3四半期	24.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	11,358	7,716	7,716	7,716	67.9	310.66
25年3月期	11,579	7,630	7,630	7,630	65.9	291.28

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,716百万円 25年3月期 7,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,670	0.7	1,130	△4.0	1,110	△11.5	660	△18.1	25.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	26,708,668 株	25年3月期	26,708,668 株
26年3月期3Q	1,870,021 株	25年3月期	510,496 株
26年3月期3Q	25,633,398 株	25年3月期3Q	26,591,263 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、金融政策等の効果から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に収益が改善するなど緩やかに回復しつつあります。個人消費につきましても、高額品を中心に百貨店の売上が伸びており、明るい兆しが見られました。

このような環境下、当四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同四半期比0.6%増の107億2百万円となりました。その主な要因は次のとおりです。雨傘の販売につきましては、秋シーズンは好調に推移いたしましたものの、期間を通しては雨傘の購買ニーズにつながるような降雨が少なく、低調に推移いたしました。パラソルの販売につきましては、梅雨明けが早く、その後気温が上昇したこともあり、好調に推移いたしました。洋品の販売につきましては、秋冬シーズンにおける洗えるカシミアや柄物のストールなどが好調でありましたため、前年同四半期を上回ることができました。帽子の販売につきましては、秋冬物がほぼ前年並みに推移いたしました。帽子部門合計の売上高は前年同四半期を上回ることができませんでした。

損益面では、生産国のシフト・生産方法の変更等のコスト削減や、付加価値をつけることによるコストの販売価格への一部転嫁などを行い、又、前連結会計年度に連結に新たに加わった子会社も利益額アップに貢献いたしましたものの、原材料の高騰や円安などによる大幅なコストアップ分をカバーしきれず、差引売上総利益率は前年同四半期比1.2ポイント下落いたしました。差引売上総利益額は前年同四半期比1億5百万円減少し、44億70百万円

(前年同四半期比2.3%減)となりました。販売費及び一般管理費につきましては、前述の連結に加わった子会社が新たに加算されましたこと及び販売促進関係費用の増加もあり、前年同四半期比2億29百万円増加いたしましたため、営業利益は7億15百万円(前年同四半期比31.9%減)、経常利益は8億円(前年同四半期比26.7%減)、当期純利益は4億69百万円(前年同四半期比29.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、2億20百万円減少して113億58百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1億44百万円増加したこと、及び、受取手形及び売掛金が3億75百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ、3億6百万円減少して36億41百万円となりました。この主な要因は、返品調整引当金が3億47百万円増加したこと、短期借入金が2億円減少したこと、未払法人税等が1億60百万円減少したこと、長期借入金が1億27百万円減少したこと、及び未払金が1億22百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ、85百万円増加して77億16百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益を4億69百万円計上したこと、剰余金の配当を1億30百万円実施したこと、及び取締役会の決議等により自己株式を2億73百万円取得したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	969,766	1,114,011
受取手形及び売掛金	2,995,388	2,619,654
商品及び製品	2,740,365	2,806,759
仕掛品	29,275	4,547
原材料及び貯蔵品	35,747	43,947
その他	493,582	528,802
貸倒引当金	△34,000	△17,000
流動資産合計	7,230,125	7,100,722
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,353,208	2,353,208
その他(純額)	562,826	533,894
有形固定資産合計	2,916,035	2,887,102
無形固定資産		
のれん	89,505	78,753
その他	101,819	95,418
無形固定資産合計	191,325	174,172
投資その他の資産		
敷金及び保証金	994,145	992,561
その他	335,664	270,152
貸倒引当金	△88,022	△66,421
投資その他の資産合計	1,241,787	1,196,291
固定資産合計	4,349,148	4,257,566
資産合計	11,579,273	11,358,289
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,484,743	1,467,246
短期借入金	616,000	416,000
未払法人税等	305,758	145,419
賞与引当金	81,029	40,375
返品調整引当金	131,000	478,800
その他	519,066	421,447
流動負債合計	3,137,598	2,969,289
固定負債		
長期借入金	264,000	137,000
退職給付引当金	349,123	349,012
その他	197,562	186,678
固定負債合計	810,685	672,690
負債合計	3,948,283	3,641,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	3,325,637	3,664,583
自己株式	△97,292	△370,587
株主資本合計	7,609,546	7,675,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,910	8,459
繰延ヘッジ損益	22,873	22,485
為替換算調整勘定	△9,340	10,165
その他の包括利益累計額合計	21,443	41,111
純資産合計	7,630,989	7,716,309
負債純資産合計	11,579,273	11,358,289

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	10,640,428	10,702,941
売上原価	5,738,489	5,884,804
売上総利益	4,901,938	4,818,136
返品調整引当金戻入額	118,200	131,000
返品調整引当金繰入額	444,800	478,800
差引売上総利益	4,575,338	4,470,336
販売費及び一般管理費	3,524,781	3,754,515
営業利益	1,050,556	715,821
営業外収益		
受取利息	2,298	1,765
受取配当金	251	278
為替差益	23,225	64,117
不動産賃貸料	19,997	11,482
貸倒引当金戻入額	21,166	17,166
その他	10,974	11,128
営業外収益合計	77,914	105,939
営業外費用		
支払利息	11,635	6,712
支払手数料	8,250	8,250
その他	15,378	5,978
営業外費用合計	35,264	20,940
経常利益	1,093,206	800,820
税金等調整前四半期純利益	1,093,206	800,820
法人税、住民税及び事業税	520,194	380,093
法人税等調整額	△90,634	△49,210
法人税等合計	429,559	330,882
少数株主損益調整前四半期純利益	663,646	469,937
四半期純利益	663,646	469,937
少数株主損益調整前四半期純利益	663,646	469,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	549
繰延ヘッジ損益	13,025	△387
為替換算調整勘定	4,542	19,506
その他の包括利益合計	17,702	19,668
四半期包括利益	681,349	489,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	681,349	489,605
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式854,000株(169,663千円)の取得を行いました。

また、平成25年11月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式500,000株(102,500千円)の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、この自己株式の取得及び単元未満株式の買取りにより、自己株式が1,359,525株(273,294千円)増加し、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は1,870,021株(370,587千円)となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,288,025	8,352,402	10,640,428	—	10,640,428
計	2,288,025	8,352,402	10,640,428	—	10,640,428
セグメント利益	543,267	748,363	1,291,630	△241,073	1,050,556

(注) 1. セグメント利益の調整額△241,073千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間より、株式会社グローリーの自己株式を除くすべての株式及びエクセレントスタッフ株式会社のすべての株式を取得し、当社の連結子会社といたしました。

なお、当該事象によるのれんの発生額は「衣服装飾品」において7,594千円、「身回り品」において82,056千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,218,270	8,484,671	10,702,941	—	10,702,941
計	2,218,270	8,484,671	10,702,941	—	10,702,941
セグメント利益	443,486	517,022	960,508	△244,687	715,821

(注) 1. セグメント利益の調整額△244,687千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。